

農山漁村地域整備計画(第6回変更)

計画の名称	岐阜県農山漁村地域整備計画
計画策定主体	岐阜県
対象市町村	岐阜市、大垣市、高山市、多治見市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、海津市、岐南町、笠松町、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、白川村
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)
計画の目標	<p>儲かる農林業を実現し、安心して暮らすことのできる持続可能な農山村をつくとともに、美しい自然と環境を守る「清流の国づくり」を目指すため、以下の取り組みを実施する。</p> <p>【農業農村整備分野】</p> <p>県民の「食」と県土の「環境」を支える「元気な農業・農村づくり」のため、</p> <p>基幹的な農業用水施設について、予防保全対策による長寿命化を図るとともに、更新適期に応じた必要な更新整備を計画的に実施することで、農地への安定的な用水供給機能の確保を図る。</p> <p>ほ場整備など農業生産基盤を整備することで、担い手等への農地の利用集積を促進し、農業経営基盤の強化を図る。</p> <p>暗渠排水、排水路整備などの排水対策により水田を乾田化し、麦・大豆の作付拡大、品質向上を図る。</p> <p>老朽化したため池の決壊や豪雨時の低平地での湛水による農地や農業用施設等への被害を未然に防止又は軽減することで、農業経営の安定及び人命や財産、県土の保全を図る。</p> <p>農地や農道、農業用水など農業生産基盤を総合的に整備することで、農地の有効利用を促進し、耕作放棄地の防止を図る。</p> <p>集落内排水路や斜面崩壊防止、農業集落排水施設など農村生活環境基盤を整備することで、農村生活環境の改善を図る。</p> <p>【森林整備分野】</p> <p>森林資源が成熟しつつあるが、木材価格の低迷等により、森林の適切な手入れが不足している。森林の持つ多面的機能(農業用水の安定的供給、河川への濁水や急激な出水の緩和、土砂流出緩和によるアユ漁場の保全)が十分発揮されるよう、林道、作業道の整備を進め間伐を推進する。また、間伐材を搬出し利用する利用間伐を進め、木材を安定的に供給していく体制を整備することで農山村地域の林業及び木材産業の振興と地域の活性化を図る。</p> <p>【治山事業整備分野】</p> <p>荒廃地や荒廃森林の再生に必要な施設の設置と森林整備を推進する。</p> <p>防災対策としての治山施設整備や森林整備、並びに山地災害情報の提供などのソフト対策を総合的に推進する。</p> <p>漁場と密接に関係している森林において、濁水の緩和等、漁場環境の保全効果を高めるための事業を実施する。</p>

定量的指標

【農業農村整備分野】

- 延べ5,166haの農地への用水供給機能を確保
- ほ場整備実施地区の農地利用集積率を向上
 - 3年間の目標 農地の利用集積率:8%(採択時) 34%
- 麦・大豆作付け可能水田面積を拡大
 - 3年間の目標 9,156ha(H21) 9,565ha
- 農業被害に対する安全性が向上する農地面積を増加
 - 3年間の目標 737haの増
- 総合的な生産基盤整備による耕作放棄地の発生防止面積を増加
 - 3年間の目標 1,620haの増
- 農村環境整備等を実施することで、安全性・快適性が向上する集落を増加
 - 3年間の目標 69集落の増

【森林整備分野】

林道や作業道の整備を促進し、利用間伐面積を2,625ha(平成20年度)から3,970ha(平成24年度)に増加させる。

【治山事業整備分野】

- 治山事業の実施により森林の公益的機能が回復又は維持される森林の面積
 - 3年間の目標:135ha
- 周辺の森林の山地災害防止機能が確保される集落数
 - 3年間の目標:30集落
- 治山事業の実施により森林からの濁水を緩和し、漁場環境の保全を図る漁場
 - 3年間の目標:2漁場(2漁協)

計画事業費

(単位:千円)

分野名	総事業費	備考
農業農村整備分野	18,243,260	内対象事業費(8,635,311)
森林整備分野	7,162,876	内対象事業費(2,997,183)
治山事業整備分野	7,598,600	内対象事業費(3,678,100)
合計(岐阜県農山漁村地域整備計画)	33,004,736	内対象事業費(15,310,594)